

公 告

令和 7 年 8 月 2 9 日

地方公営企業法（昭和 2 7 年法律第 2 9 2 号）第 4 0 条の 2 の規定に基づき、広島市
水道事業、広島市下水道事業及び広島市安芸市民病院事業の業務の状況を次のとおり公
表します。

広 島 市 長 松 井 一 實

目 次

- 令和6年度第2回広島市水道事業の業務状況・・・・・・・・・・ 1
- 令和6年度第2回広島市下水道事業の業務状況・・・・・・・・・・ 13
- 令和6年度第2回広島市安芸市民病院事業の業務状況・・・・ 25

令和6年度 第2回

広島市水道事業の業務状況

令和6年10月 1日から
令和7年 3月31日まで

広島市水道局

1 事業の概況

令和6年度下半期（令和6年10月1日から令和7年3月31日まで）における水道事業の概況は、次のとおりです。

(1) 給水の状況

ア 給水戸数及び給水人口

今期における給水戸数は60万2,954戸、給水人口は121万1,310人で、これを令和5年度同期と比べると、給水戸数では3,521戸（0.6%）の増加、給水人口では5,092人（0.4%）の減少となっています。

区 分		令和6年度	令和5年度	比 較	
		下 半 期	下 半 期	増 △ 減	増減率 (%)
給 水 戸 数	戸	602,954	599,433	3,521	0.6
給水区域内人口 (A)	人	1,230,935	1,236,468	△ 5,533	△ 0.4
給 水 人 口 (B)	人	1,211,310	1,216,402	△ 5,092	△ 0.4
普 及 率 (B/A)	%	98.4	98.4	0.0	—

イ 給水量

今期における給水量は6,392万5,894立方メートル、一日最大給水量は37万668立方メートルで、これを令和5年度同期と比べると、給水量では92万8,511立方メートル（1.4%）の減少、一日最大給水量では7,518立方メートル（2.0%）の減少となっています。

区 分		令和6年度	令和5年度	比 較	
		下 半 期	下 半 期	増 △ 減	増減率 (%)
給 水 量	m ³	63,925,894	64,854,405	△ 928,511	△ 1.4
一 日 平 均 給 水 量	m ³	351,241	354,396	△ 3,155	△ 0.9
一 日 最 大 給 水 量	日	2月9日	12月29日	—	—
	m ³	370,668	378,186	△ 7,518	△ 2.0

(2) 主要施策の実施状況

ア 安全でおいしい水の供給

水質管理体制の強化として事業費 2 億 4, 4 0 7 万 4, 1 5 5 円で、水質監視装置及び水質検査機器の整備等を行いました。

安心な水の安定供給として事業費 3 億 4, 7 9 5 万 9, 6 0 5 円で、2, 3 7 4 メートルの配水管路の整備等を行いました。

環境負荷の低減として事業費 2, 7 4 3 万 8, 9 0 7 円で、水源かん養林の整備及び照明設備の更新・改良等を行いました。

事業内容			令和 6 年度事業費 (実績)	うち今期事業費
安全でおいしい水の供給			円 619, 472, 667	円 234, 674, 526
	水質管理体制の強化		244, 074, 155	104, 189, 627
	水質監視・保安体制の確保	湯来水道ステーション魚類自動監視装置取替等	123, 804, 686	61, 678, 448
	水質検査体制の強化	水質検査機器の整備等	34, 297, 210	5, 858, 140
	残留塩素濃度の低減・監視	残留塩素計の整備等	85, 972, 259	36, 653, 039
	安心な水の安定供給		347, 959, 605	110, 446, 630
	配水施設の機能向上	配水管路の整備等	347, 959, 605	110, 446, 630
	環境負荷の低減		27, 438, 907	20, 038, 269
	水源かん養林の整備	太田川源流の森の整備	4, 404, 009	3, 922, 650
	流域自治体との連携	太田川流域水源涵養推進協議会への負担金	721, 000	0
	省エネルギーの推進	照明設備の更新・改良等	22, 313, 898	16, 115, 619

イ 水道施設の更新・改良

施設の更新・改良として事業費 3 5 億 8, 5 6 7 万 4, 7 1 7 円で、施設の統廃合の関連整備及び取水・浄水・配水施設の更新・改良等を行いました。

管路の更新として事業費 2 5 億 8, 5 5 7 万 1, 1 5 7 円で、1 3, 3 8 7 メートルの铸铁管・ビニル管の更新等を行いました。

事業内容			令和6年度事業費 (実績)	うち今期事業費
水道施設の更新・改良			円 6,171,245,874	円 2,014,948
	施設の更新・改良		3,585,674,717	0
	浄水・配水施設の統廃合	施設の統廃合の関連整備	291,348,065	0
	構造物の更新・改良	観音台第一調整池等の整備	1,883,643,555	0
	機械及び電気設備の更新・改良	緑井浄水場中央監視制御装置改造等	1,410,683,097	0
	管路の更新		2,585,571,157	2,014,948
	管路の更新	鋳鉄管・ビニル管の更新等	2,547,924,611	0
	漏水防止の推進	漏水防止調査等	37,646,546	2,014,948

ウ 災害対策の充実

水道施設の耐震化として事業費3億3,388万4,457円で、構造物の耐震補強及び指定避難所等への配水管路の耐震化を行いました。

土砂・浸水災害対策の推進として事業費3億3,510万2,507円で、水道施設の浸水災害対策等を行いました。

バックアップ機能の強化として事業費4億6,816万7,117円で、相互連絡管の整備等を行いました。

応急対策の推進として事業費1,556万6,485円で、仮設水槽等の購入を行いました。

事 業 内 容			令和6年度事業費 (実績)	うち今期事業費	
			円	円	
災害対策の充実			1,152,720,566	99,874,881	
	水道施設の耐震化		333,884,457	41,340,279	
		構造物の耐震化	藤の木調整池等の耐震補強	54,111,356	0
		重要給水施設への配水管路の耐震化	指定避難所等への配水管路の耐震化	279,773,101	41,340,279
	土砂・浸水災害対策の推進		335,102,507	39,721,513	
		土砂災害対策	施設の法面定期点検	19,625,100	19,625,100
		浸水災害対策	沼田ポンプ所等の浸水災害対策	315,477,407	20,096,413
	バックアップ機能の強化		468,167,117	14,694,119	
		バックアップ施設の整備	相互連絡管の整備	312,107,647	0
		非常用電源の確保	無停電電源装置の整備	156,059,470	14,694,119
	応急対策の推進		15,566,485	4,118,970	
	応急用資機材の整備	仮設水槽等の購入	15,566,485	4,118,970	

2 経理の状況

令和6年度の経理の状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収入及び支出

令和6年度の収益的収入である水道事業収益は、238億8,352万5,428円で、令和5年度と比べて4億6,096万7,282円（1.9%）の減少となっています。

また、収益的支出である水道事業費用は、232億6,010万8,802円で、令和5年度と比べて1億8,739万3,138円（0.8%）の増加となっています。

収支差引は6億2,341万6,626円となり、消費税計算によって生ずる消費税及び地方消費税資本的収支調整額等6億2,107万4,902円を差し引くと、令和6年度は234万1,724円の純利益となっています。

ア 収入

区 分	令和6年度		執行率	令和5年度	比 較	
	最終予算額	収 入 額		決 算 額	増 △ 減	増減率
	円	円	%	円	円	%
水 道 事 業 収 益 (A)	24,399,540,000	23,883,525,428	97.9	24,344,492,710	△ 460,967,282	△ 1.9
営 業 収 益	21,793,089,000	21,410,324,409	98.2	21,677,519,131	△ 267,194,722	△ 1.2
給 水 収 益	19,752,784,000	19,719,190,751	99.8	19,654,534,728	64,656,023	0.3
受 託 工 事 収 益	398,769,000	221,584,033	55.6	323,220,740	△ 101,636,707	△ 31.4
そ の 他 の 営 業 収 益	1,641,536,000	1,469,549,625	89.5	1,699,763,663	△ 230,214,038	△ 13.5
営 業 外 収 益	2,603,882,000	2,455,798,688	94.3	2,658,228,833	△ 202,430,145	△ 7.6
特 別 利 益	2,569,000	17,402,331	677.4	8,744,746	8,657,585	99.0

イ 支出

区 分	令和6年度		執行率	令和5年度	比 較	
	最終予算額	支 出 額		決 算 額	増 △ 減	増減率
	円	円	%	円	円	%
水 道 事 業 費 用 (B)	23,827,775,000	23,260,108,802	97.6	23,072,715,664	187,393,138	0.8
営 業 費 用	22,192,774,000	21,787,085,815	98.2	21,623,916,556	163,169,259	0.8
職 員 給 与 費	4,835,818,000	4,639,533,894	95.9	4,377,275,382	262,258,512	6.0
受 水 費	1,867,104,025	1,867,104,025	100.0	1,873,810,157	△ 6,706,132	△ 0.4
動 力 費	1,687,149,864	1,659,570,384	98.4	1,799,085,004	△ 139,514,620	△ 7.8
減 価 償 却 費	8,403,962,000	8,435,165,300	100.4	8,319,424,173	115,741,127	1.4
そ の 他	5,398,740,111	5,185,712,212	96.1	5,254,321,840	△ 68,609,628	△ 1.3
営 業 外 費 用	1,575,325,000	1,429,728,889	90.8	1,415,313,404	14,415,485	1.0
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	896,268,000	818,510,421	91.3	833,506,405	△ 14,995,984	△ 1.8
そ の 他	679,057,000	611,218,468	90.0	581,806,999	29,411,469	5.1
特 別 損 失	49,676,000	43,294,098	87.2	33,485,704	9,808,394	29.3
予 備 費	10,000,000	0	0.0	0	0	-
収 支 差 引 (C)=(A)-(B)	571,765,000	623,416,626	109.0	1,271,777,046	△ 648,360,420	△ 51.0
当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額 等 (D)	540,101,000	621,074,902	115.0	708,692,458	△ 87,617,556	△ 12.4
純 損 益 (C)-(D)	31,664,000	2,341,724	7.4	563,084,588	△ 560,742,864	△ 99.6

(2) 資本的収入及び支出

令和6年度の資本的収入は、54億171万323円で、令和5年度と比べて9億2,687万7,742円（14.6%）の減少となっています。

また、資本的支出は、130億3,959万4,141円で、令和5年度と比べて9億3,016万6,187円（6.7%）の減少となっています。

なお、資本的収入が、資本的支出に対して不足する額76億3,788万3,818円は、当年度分損益勘定留保資金等で補填することとしています。

ア 収入

区 分	令和6年度		執行率	令和5年度	比 較	
	最終予算額	収 入 額		決 算 額	増 △ 減	増減率
資 本 的 収 入 (E)	円 9,196,724,000	円 5,401,710,323	% 58.7	円 6,328,588,065	円 △ 926,877,742	% △ 14.6
企 業 債	8,659,900,000	5,176,500,000	59.8	6,027,400,000	△ 850,900,000	△ 14.1
出 資 金	75,679,000	75,677,733	100.0	84,560,166	△ 8,882,433	△ 10.5
補 助 金	24,561,000	20,667,000	84.1	30,891,000	△ 10,224,000	△ 33.1
受 託 建 設 収 入	241,307,000	28,114,369	11.7	91,754,416	△ 63,640,047	△ 69.4
工 事 負 担 金	195,016,000	100,743,521	51.7	89,494,743	11,248,778	12.6
固 定 資 産 売 却 代 金	261,000	0	0.0	4,459,140	△ 4,459,140	皆減
そ の 他 資 本 的 収 入	0	7,700	皆増	28,600	△ 20,900	△ 73.1
補 填 額 (F)	円 9,496,028,000	円 7,637,883,818	% 80.4	円 7,641,172,263	円 △ 3,288,445	% △ 0.0
過 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	7,305,000	7,304,604	100.0	2,834,484	4,470,120	157.7
当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	458,696,000	555,606,445	121.1	613,723,844	△ 58,117,399	△ 9.5
建 設 改 良 積 立 金	672,995,000	106,622,884	15.8	243,995,344	△ 137,372,460	△ 56.3
当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	6,906,187,000	6,968,349,885	100.9	6,780,618,591	187,731,294	2.8
予 算 繰 越 額	1,450,845,000	0	0.0	0	0	-
前年度財源充当額 (G)	0	0	-	0	0	-
計 (E) + (F) - (G)	18,692,752,000	13,039,594,141	69.8	13,969,760,328	△ 930,166,187	△ 6.7

イ 支出

区 分	令和6年度		執行率	令和5年度	比 較	
	最終予算額	支 出 額		決 算 額	増 △ 減	増減率
資 本 的 支 出	円 17,432,668,000	円 13,039,594,141	% 74.8	円 13,969,760,328	円 △ 930,166,187	% △ 6.7
建 設 改 良 費	11,900,553,000	7,544,327,621	63.4	8,470,810,559	△ 926,482,938	△ 10.9
配 水 施 設 整 備 費	9,384,816,834	6,283,399,572	67.0	7,398,063,476	△ 1,114,663,904	△ 15.1
浄 水 施 設 整 備 費	1,759,702,000	839,575,560	47.7	823,986,913	15,588,647	1.9
受 託 建 設 費	233,559,000	27,277,463	11.7	88,977,262	△ 61,699,799	△ 69.3
諸 設 備 新 設 費 等	522,475,166	394,075,026	75.4	159,782,908	234,292,118	146.6
企 業 債 償 還 金	5,528,421,000	5,493,886,430	99.4	5,498,800,042	△ 4,913,612	△ 0.1
補 助 金 返 還 金	3,694,000	1,380,090	37.4	149,727	1,230,363	821.7

3 資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高

令和7年3月31日現在の資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高は、次のとおりです。

(1) 資産

ア 固定資産	2,042億7,731万1,571円
--------	--------------------

イ 流動資産	104億9,557万9,035円
--------	------------------

計	2,147億7,289万 606円
---	-------------------

(2) 企業債	662億1,955万3,542円
---------	------------------

(3) 長期借入金	0円（借入れなし。）
-----------	------------

(4) 一時借入金	0円（借入れなし。）
-----------	------------

4 令和7年度予算の概要

水道局では、令和4年度から令和7年度までの4年間の「広島市水道事業中期経営計画」を策定し、その中で「安全でおいしい水の供給」、「水道施設の更新・改良」及び「災害対策の充実」を主要施策として掲げ、計画的な施設整備を推進しています。

「安全でおいしい水の供給」については、水質管理体制の強化、安心な水の安定供給及び環境負荷の低減に取り組みます。

「水道施設の更新・改良」については、施設の更新・改良及び管路の更新に取り組みます。

「災害対策の充実」については、水道施設の耐震化、土砂・浸水災害対策の推進、バックアップ機能の強化及び応急対策の推進に取り組みます。

将来にわたって持続可能な水道システムの構築に向けて、これら主要施策を着実に推進し、給水の安全性・安定性を確保するとともに、より一層効率的な経営に努めていきます。

(1) 年間給水量と一日平均給水量

令和7年度の給水量は、年間給水量1億3,023万9千立方メートル、一日平均給水量35万6,819立方メートルを予定しています。

(2) 主要施策

ア 安全でおいしい水の供給

水源から蛇口までの水質管理を徹底するため、水質監視・保安体制の確保や、水質検査体制の強化を図るとともに、蛇口での残留塩素濃度の低減に取り組みます。

また、お客さまに安心な水を安定的に使用していただけるよう、未配管路線への配水管路の整備に取り組むとともに、流量・水圧を測定する配水監視装置を整備し、配水監視体制の充実を図ります。

さらに、豊かな清流である太田川を次世代へ引き継いでいくため、「太田川源流の森」の水源かん養林を整備するとともに、高効率機器を導入するなど環境に配慮した施設整備による省エネルギーを推進します。

令和7年度は、事業費15億3,968万4千円で、水質監視装置の整備等や未配管路線等へ3,750メートルの配水管路の整備等を行うとともに、水源かん養林の整備、高効率機器の導入を行う予定です。

イ 水道施設の更新・改良

施設の更新・改良については、浄水・配水施設の更新に併せて、耐震化や統廃合等による維持管理効率の向上を図ります。また、構造物や機械及び電気設備は、点検・補修による長寿命化を図った上で、計画的な更新を推進します。

管路の更新については、点検や漏水防止調査の結果を活用して管路を評価し、優先順位を設定した上で計画的に更新を行うとともに、更新に当たっては、すべて耐震管を採用し、管路の耐震化を図ります。

令和7年度は、事業費72億2,873万7千円で、牛田浄水場中央監視制御装置の整備等を行うとともに、延長1万4,430メートルの铸铁管の更新等を行

う予定です。

ウ 災害対策の充実

地震による被害を最小限にとどめるため、構造物の耐震化や災害拠点病院等の重要給水施設への配水管路の耐震化を計画的に実施するとともに、豪雨災害や南海トラフ巨大地震等による津波への対策として、水道施設等の土砂災害対策や浸水災害対策を推進します。

また、事故や災害に備えて配水幹線の相互連絡管等のバックアップ施設を整備するとともに、停電に備えて非常用電源を確保します。

さらに、水道施設が被災した直後においても必要最低限の飲料水をお客さまにお届けできるよう、応急用資機材等を整備します。

令和7年度は、事業費17億9,682万2千円で、災害拠点病院等への配水管路の耐震化や水道施設等の土砂・浸水災害対策、相互連絡管の整備等を行うとともに、応急給水用資機材の整備を行う予定です。

(3) 収益的收入及び支出

令和7年度の収益的收入である水道事業収益は、245億6,217万2千円を計上し、そのうち給水収益で199億7,740万5千円を見込んでいます。なお、水道事業収益は、令和6年度と比べて1億6,263万2千円(0.7%)の増加となっています。

また、収益的支出である水道事業費用は、238億2,166万5千円を計上し、そのうち職員給与費で47億2,780万9千円、支払利息及び企業債取扱諸費で8億4,214万3千円を見込んでいます。なお、水道事業費用は、令和6年度と比べて1億6,632万2千円(0.7%)の増加となっています。

収支差引は7億4,050万7千円となり、消費税計算によって生ずる消費税及び地方消費税資本的収支調整額等5億6,940万8千円を差し引いた1億7,109万9千円の純利益を見込んでいます。

ア 収入

区 分	令和7年度		令和6年度		比 較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 △ 減	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
水 道 事 業 収 益 (A)	24,562,172	100.0	24,399,540	100.0	162,632	0.7
営 業 収 益	21,908,569	89.2	21,793,089	89.3	115,480	0.5
給 水 収 益	19,977,405	81.3	19,752,784	81.0	224,621	1.1
受 託 工 事 収 益	382,975	1.6	398,769	1.6	△ 15,794	△ 4.0
そ の 他 の 営 業 収 益	1,548,189	6.3	1,641,536	6.7	△ 93,347	△ 5.7
営 業 外 収 益	2,552,029	10.4	2,603,882	10.7	△ 51,853	△ 2.0
特 別 利 益	101,574	0.4	2,569	0.0	99,005	3,853.8

イ 支出

区 分	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		比 較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 △ 減	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
水 道 事 業 費 用 (B)	23,821,665	100.0	23,655,343	100.0	166,322	0.7
営 業 費 用	22,342,427	93.8	22,020,342	93.1	322,085	1.5
職 員 給 与 費	4,727,809	19.9	4,663,386	19.7	64,423	1.4
受 水 費	1,864,217	7.8	1,882,934	8.0	△ 18,717	△ 1.0
動 力 費	1,818,991	7.6	1,800,330	7.6	18,661	1.0
減 価 償 却 費	8,454,717	35.5	8,403,962	35.5	50,755	0.6
そ の 他	5,476,693	23.0	5,269,730	22.3	206,963	3.9
営 業 外 費 用	1,431,612	6.0	1,575,325	6.7	△ 143,713	△ 9.1
支 払 利 息 及 び						
企 業 債 取 扱 諸 費	842,143	3.5	896,268	3.8	△ 54,125	△ 6.0
そ の 他	589,469	2.5	679,057	2.9	△ 89,588	△ 13.2
特 別 損 失	37,626	0.2	49,676	0.2	△ 12,050	△ 24.3
予 備 費	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
収 支 差 引 (C)=(A)-(B)	740,507	—	744,197	—	△ 3,690	△ 0.5
当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額 等 (D)	569,408	—	540,101	—	29,307	5.4
純 損 益 (C)-(D)	171,099	—	204,096	—	△ 32,997	△ 16.2

(4) 資本的収入及び支出

令和7年度の資本的収入は、71億9,906万5千円を計上し、令和6年度と比べて4億3,386万2千円（5.7%）の減少を見込んでいます。

また、資本的支出は、160億7,540万3千円を計上し、令和6年度と比べて4億1,721万1千円（2.7%）の増加を見込んでいます。

なお、資本的収入が、資本的支出に対して不足する額88億7,633万8千円は、当年度分損益勘定留保資金等で補填することとしています。

この結果、令和7年度の予算規模は、398億9,706万8千円で、令和6年度と比べて5億8,353万3千円（1.5%）の増加となっています。

ア 収入

区 分	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		比 較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 △ 減	増減率
資 本 的 収 入 (E)	千円 7,199,065	% 44.7	千円 7,632,927	% 48.8	千円 △ 433,862	% △ 5.7
企 業 債	6,662,900	41.4	7,132,400	45.6	△ 469,500	△ 6.6
出 資 金	71,006	0.4	75,679	0.5	△ 4,673	△ 6.2
補 助 金	50,257	0.3	15,757	0.1	34,500	219.0
受 託 建 設 収 入	197,698	1.2	241,307	1.5	△ 43,609	△ 18.1
工 事 負 担 金	206,987	1.3	167,523	1.1	39,464	23.6
固 定 資 産 売 却 代 金	10,217	0.1	261	0.0	9,956	3,814.6

補 填 額 (F)	千円 8,876,338	% 55.3	千円 8,025,265	% 51.2	千円 851,073	% 10.6
過 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	9,418	0.1	7,305	0.0	2,113	28.9
当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	518,603	3.3	458,696	2.9	59,907	13.1
当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	6,964,113	43.3	6,906,187	44.1	57,926	0.8
建 設 改 良 積 立 金	1,384,204	8.6	653,077	4.2	731,127	112.0
計 (E) + (F)	16,075,403	100.0	15,658,192	100.0	417,211	2.7

イ 支出

区 分	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		比 較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 △ 減	増減率
資 本 的 支 出 (G)	千円 16,075,403	% 100.0	千円 15,658,192	% 100.0	千円 417,211	% 2.7
建 設 改 良 費	10,704,984	66.6	10,126,077	64.7	578,907	5.7
配 水 施 設 整 備 費	7,970,125	49.6	7,765,450	49.6	204,675	2.6
浄 水 施 設 整 備 費	1,280,513	8.0	1,605,419	10.3	△ 324,906	△ 20.2
受 託 建 設 費	191,673	1.2	233,145	1.5	△ 41,472	△ 17.8
諸 設 備 新 設 費 等	1,262,673	7.8	522,063	3.3	740,610	141.9
企 業 債 償 還 金	5,366,299	33.4	5,528,421	35.3	△ 162,122	△ 2.9
補 助 金 返 還 金	4,120	0.0	3,694	0.0	426	11.5
予 算 規 模 (B)+(G)	39,897,068	—	39,313,535	—	583,533	1.5

令和6年度 第2回

広島市下水道事業の業務状況

令和6年10月 1日から
令和7年 3月31日まで

広島市下水道局

1 事業の概況

令和6年度における下水道事業の概況は、次のとおりです。

(1) 令和6年度下半期における処理水量等の状況

令和6年度下半期（令和6年10月1日から令和7年3月31日まで）における処理水量は、7,311万4,728立方メートルで、前年度同期の処理水量7,163万2,867立方メートルと比較すると、148万1,861立方メートル（2.1%）の増加となっています。

次に、下水道使用料の徴収対象となる有収水量については、5,791万7,906立方メートルで、前年度同期と比較すると16万3,111立方メートル（0.3%）の減少となっています。

水洗化の状況については、整備地区の拡大と普及促進の結果、水洗化世帯数は56万4,159世帯で、前年度末と比較すると3,863世帯（0.7%）の増加となっています。また、当期末における処理区域内の水洗化率は、98.9%となっています。

処理水量等の比較

区 分	令和6年度 下 半 期	令和5年度 下 半 期	比 較	
			増 △ 減	増減率 %
処 理 水 量 (m ³)	73,114,728	71,632,867	1,481,861	2.1
一日平均処理水量 (m ³)	401,729	391,436	10,293	2.6
有 収 水 量 (m ³)	57,917,906	58,081,017	△ 163,111	△ 0.3
水洗化世帯数(世帯)	564,159	560,296	3,863	0.7
水 洗 化 率 (%)	98.9	98.8	0.1	—
汚水処理人口普及率 (%)	97.6	97.6	0.0	—

（注）各数値は、公共下水道に特定環境保全公共下水道、農業集落排水処理施設及び市営浄化槽分を加えたものである。

(2) 令和 6 年度施行の工事の状況

ア 公共下水道整備事業

本年度の事業費は、134億6,213万1,393円です。

下水管きよの整備については、総延長1万7,866メートルの布設工事及び改良工事を行い処理区域を拡大しました。

ポンプ場整備については、大州、千田、南観音、段原ポンプ場等の改良工事を行いました。

水資源再生センター整備については、千田、西部、旭町、江波水資源再生センターの改良工事を行いました。

イ 排水設備整備事業

本年度は、事業費6億6,533万7,539円で、己斐地区等で管きよの移設・改良工事を総延長742メートル施工するとともに、取付管の設置等を行いました。

ウ 流域下水道整備事業

本年度は、事業費1億971万9,532円で、広島県が施行する太田川流域下水道整備事業に対する負担金を支払いました。

エ 市街化区域外汚水処理施設整備事業

本年度の事業費は、4億6,252万3,715円です。

特定環境保全公共下水道整備として、可部、湯来、安佐地区で下水管きよを総延長1,948メートル布設しました。

農業集落排水整備として、戸山、阿戸地区で下水管きよを総延長181メートル布設し、戸山、太田部農業集落排水処理施設の改良工事を行いました。

市営浄化槽整備として、浄化槽12箇所の整備を行いました。

2 経理の状況

令和6年度の経理の状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収支の状況

本年度の収益的収入は、444億6,343万2,417円で前年度と比較すると、872万1,134円(0.0%)の増加となっています。

この主な理由は、下水道使用料が増加したことによるものです。

次に、収益的支出は、426億9,403万7,286円で前年度と比較すると、2億9,317万1,100円(0.7%)の減少となっています。

この主な理由は、支払利息及び企業債取扱諸費が減少したことによるものです。

なお、収益的収入と収益的支出の差引き17億6,939万5,131円から消費税及び地方消費税資本的収支調整額を除いた純利益は、9億2,187万2,591円となっています。

収益的収入

区 分	令 和 6 年 度		執行率	令 和 5 年 度 決 算 額	比 較	
	最 終 予 算 額	収 入 額			増 △ 減	増減率
(A)	円	円	%	円	円	%
下 水 道 事 業 収 益	44,619,744,000	44,463,432,417	99.6	44,454,711,283	8,721,134	0.0
営 業 収 益	35,075,679,000	34,941,516,594	99.6	34,865,911,732	75,604,862	0.2
下水道使用料	20,673,484,000	20,588,239,548	99.6	20,488,962,528	99,277,020	0.5
一般会計負担金	14,185,583,000	14,184,879,012	100.0	14,187,102,335	△ 2,223,323	△ 0.0
その他営業収益	216,612,000	168,398,034	77.7	189,846,869	△ 21,448,835	△ 11.3
営 業 外 収 益	9,541,189,000	9,519,529,895	99.8	9,584,600,552	△ 65,070,657	△ 0.7
受 取 利 息	70,000	6,726,829	9,609.8	88,770	6,638,059	7,477.8
負 担 金	45,733,000	48,373,744	105.8	53,493,193	△ 5,119,449	△ 9.6
一般会計補助金	0	1,124,527	-	9,203,253	△ 8,078,726	△ 87.8
長期前受金戻入	9,468,520,000	9,435,793,629	99.7	9,485,355,002	△ 49,561,373	△ 0.5
雑 収 益	26,866,000	27,511,166	102.4	36,460,334	△ 8,949,168	△ 24.5
特 別 利 益	2,876,000	2,385,928	83.0	4,198,999	△ 1,813,071	△ 43.2
過 年 度 損 益						
修 正 益	2,876,000	2,385,928	83.0	2,769,570	△ 383,642	△ 13.9
そ の 他						
特 別 利 益	0	0	-	1,429,429	△ 1,429,429	皆減

収益的支出

区 分	令 和 6 年 度		執行率	令 和 5 年 度 決 算 額	比 較	
	最 終 予 算 額	支 出 額			増 △ 減	増減率
(B) 下 水 道 事 業 費 用	円 43,693,671,000	円 42,694,037,286	% 97.7	円 42,987,208,386	円 △ 293,171,100	% △ 0.7
営 業 費 用	39,182,200,000	38,665,144,698	98.7	38,667,489,041	△ 2,344,343	△ 0.0
人 件 費	2,760,103,170	2,665,635,980	96.6	2,555,781,313	109,854,667	4.3
動 力 費	850,481,301	818,105,317	96.2	928,586,277	△ 110,480,960	△ 11.9
減 価 償 却 費	26,499,008,000	26,386,589,045	99.6	26,551,442,230	△ 164,853,185	△ 0.6
そ の 他	9,072,607,529	8,794,814,356	96.9	8,631,679,221	163,135,135	1.9
営 業 外 費 用	4,503,156,822	4,019,780,223	89.3	4,298,724,047	△ 278,943,824	△ 6.5
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	4,064,691,425	3,581,327,052	88.1	3,945,961,149	△ 364,634,097	△ 9.2
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	418,143,787	418,143,787	100.0	343,538,729	74,605,058	21.7
雑 支 出	20,321,610	20,309,384	99.9	9,224,169	11,085,215	120.2
特 別 損 失	8,300,000	9,112,365	109.8	20,995,298	△ 11,882,933	△ 56.6
予 備 費	14,178	0	0.0	0	0	-
収 支 差 引 (C) = (A) - (B)	円 926,073,000	円 1,769,395,131	% 191.1	円 1,467,502,897	円 301,892,234	% 20.6
当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	748,416,000	847,522,540	113.2	923,595,698	△ 76,073,158	△ 8.2
純 損 益	76,625,000	921,872,591	1,203.1	543,907,199	377,965,392	69.5
純 損 益	76,625,000	921,872,591	1,203.1	543,907,199	377,965,392	69.5

(2) 資本的収支の状況

本年度の資本的収入は、３８４億３，２７６万６，０７２円で前年度と比較すると、３５億９，２４３万９，０６９円（８．５％）の減少となっています。

この主な理由は、一般会計出資金が減少したことによるものです。

次に、資本的支出は、５７２億６，４４８万３９８円で前年度と比較すると、４６億１，１４９万７，１３９円（７．５％）の減少となっています。

この主な理由は、公共下水道整備費が減少したことによるものです。

なお、資本的収入（翌年度繰越充当財源額４億７６１万７，８５６円を除く。）が、資本的支出に対して不足する額１９２億３，９３３万２，１８２円は、当年度分損益勘定留保資金等で補填することとしています。

資本的収入

区 分	令和 6 年 度		執行率	令和 5 年 度 決 算 額	比 較	
	最 終 予 算 額	収 入 額			増 △ 減	増減率
資本的収入（Ａ）	円 46,391,799,739	円 38,432,766,072	% 82.8	円 42,025,205,141	円 △ 3,592,439,069	% △ 8.5
建設企業債	19,808,500,000	15,129,900,000	76.4	15,365,600,000	△ 235,700,000	△ 1.5
借換債	17,050,300,000	17,050,300,000	100.0	17,007,700,000	42,600,000	0.3
一般会計出資金	1,724,777,000	1,608,211,221	93.2	3,285,504,551	△ 1,677,293,330	△ 51.1
国庫補助金	7,256,904,739	4,376,869,650	60.3	5,717,788,000	△ 1,340,918,350	△ 23.5
工事受託金	45,142,000	14,234,502	31.5	24,373,083	△ 10,138,581	△ 41.6
受益者負担金	11,996,000	9,407,765	78.4	8,799,605	608,160	6.9
受益者分担金	38,820,000	28,476,148	73.4	35,218,280	△ 6,742,132	△ 19.1
工事負担金	435,539,000	208,164,500	47.8	530,286,509	△ 322,122,009	△ 60.7
一般会計借入金	151,000	0	0.0	0	0	-
貸付金回収金	4,939,000	3,180,000	64.4	3,987,000	△ 807,000	△ 20.2
固定資産売却代金	14,731,000	4,022,286	27.3	45,948,113	△ 41,925,827	△ 91.2
翌年度繰越 充当財源額（Ｂ）	0	407,617,856	-	586,558,360	△ 178,940,504	△ 30.5
補 填 額（Ｃ）	19,150,940,360	19,239,332,182	100.5	20,437,330,756	△ 1,197,998,574	△ 5.9
当年度分消費税及び地方 消費税資本的収支調整額	748,416,000	847,522,540	113.2	923,595,698	△ 76,073,158	△ 8.2
繰越工事資金	586,558,360	586,508,360	100.0	884,338,617	△ 297,830,257	△ 33.7
当年度分損益 勘定留保資金	17,367,985,000	17,357,320,046	99.9	17,579,830,234	△ 222,510,188	△ 1.3
減債積立金	447,981,000	447,981,236	100.0	1,049,566,207	△ 601,584,971	△ 57.3
計（Ａ）-（Ｂ）+（Ｃ）	65,542,740,099	57,264,480,398	87.4	61,875,977,537	△ 4,611,497,139	△ 7.5

資本的支出

区 分	令 和 6 年 度		執行率	令 和 5 年 度 決 算 額	比 較	
	最 終 予 算 額	支 出 額			増 △ 減	増減率
資 本 的 支 出	円 65,542,740,099	円 57,264,480,398	% 87.4	円 61,875,977,537	円 △ 4,611,497,139	% △ 7.5
建設改良費	23,126,111,099	14,850,304,118	64.2	17,250,555,070	△ 2,400,250,952	△ 13.9
公共下水道整備費	20,828,606,419	13,462,131,393	64.6	15,677,649,564	△ 2,215,518,171	△ 14.1
受益者負担金業務費	21,389,000	19,571,423	91.5	15,860,357	3,711,066	23.4
排水設備整備費	1,076,454,202	665,337,539	61.8	665,100,151	237,388	0.0
流域下水道整備費	186,745,000	109,719,532	58.8	131,921,564	△ 22,202,032	△ 16.8
諸設備新設改良費	126,955,000	105,220,516	82.9	59,178,010	46,042,506	77.8
建設利息	42,600,000	25,800,000	60.6	12,600,000	13,200,000	104.8
市街化区域外汚水処理施設整備費	843,361,478	462,523,715	54.8	688,245,424	△ 225,721,709	△ 32.8
償 還 金	42,410,282,000	42,410,240,280	100.0	44,621,240,467	△ 2,211,000,187	△ 5.0
企業債償還金	42,410,282,000	42,410,240,280	100.0	44,621,240,467	△ 2,211,000,187	△ 5.0
貸 付 金	6,087,000	3,676,000	60.4	3,759,000	△ 83,000	△ 2.2
水洗便所改造資金貸付金	2,080,000	1,560,000	75.0	2,600,000	△ 1,040,000	△ 40.0
し尿浄化槽廃止資金貸付金	3,547,000	1,656,000	46.7	1,159,000	497,000	42.9
排水設備改修資金貸付金	460,000	460,000	100.0	0	460,000	皆増
一般会計借入金償 還 金	260,000	260,000	100.0	423,000	△ 163,000	△ 38.5
水洗便所改造資金貸付借入金償還金	0	0	-	358,000	△ 358,000	皆減
し尿浄化槽資金貸付借入金償還金	260,000	260,000	100.0	65,000	195,000	300.0

3 資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の状況

下水道事業の令和7年3月31日現在の資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の状況は、次のとおりです。

(1) 資産の状況

ア 固定資産 7, 4 1 2 億 9, 9 8 4 万 9 6 8 円
イ 流動資産 9 7 億 6, 2 5 6 万 4, 2 2 4 円
計 7, 5 1 0 億 6, 2 4 0 万 5, 1 9 2 円

(2) 企業債の状況

3, 4 7 2 億 7, 1 1 0 万 3, 7 0 9 円

(3) 長期借入金の状況

2 8 6 万 5, 0 0 0 円

(4) 一時借入金の状況

0 円

4 令和7年度予算の概要

下水道の整備については、市民のより良い生活環境の確保と公共用水域の水質保全を図るための都市基盤整備の一環として、最重点施策の一つに位置付けており、鋭意これを推進しているところです。

下水道の建設には多額の資金を要し、その財源の大半を企業債に依存していることから、多額の企業債の償還が続くとともに、施設の増加等により維持管理費も増加傾向ですが、本年度も一層計画的、効率的な下水道の整備と維持管理に努めます。

(1) 主要な建設改良事業

ア 公共下水道整備事業

本年度は、144億9,150万5千円の事業費を計上しています。

下水管きよの布設については、温品、二葉の里、八木・緑井、祇園、沼田、狩留家、亀山、小河原、可部、矢野、中野、五日市、石内地区等で整備を行うこととしています。

水資源再生センター及びポンプ場については、西部、千田、江波、旭町水資源再生センターの整備等を行うこととしています。

イ 排水設備整備事業

本年度は、事業費8億1,640万2千円で、他事業との関連による管きよの移設及び管きよ施設の適切な維持管理のための改良等を行うこととしています。

ウ 流域下水道整備事業

本年度は、事業費2億182万3千円で、広島県が施行する太田川流域下水道整備事業に対し、その費用の一部を負担することとしています。

エ 市街化区域外污水处理施設整備事業

本年度は、7億7,264万8千円の事業費を計上しています。

特定環境保全公共下水道整備として、沼田、可部、安佐、瀬野、畑賀、石内、湯来地区の下水管きよの布設整備等を行うこととしています。

農業集落排水処理施設整備として、白木地区の下水管きよの布設等を行うこととしています。

市営浄化槽整備として、浄化槽21箇所の整備を行うこととしています。

(2) 収益的収入及び支出

収益的収支は、下水道使用料等の収益と下水道事業活動に伴い必要となる維持管理費等の費用を計上しています。このうち収入は、下水道使用料209億3,468万3千円を含む総額448億4,770万7千円を見込んでいます。

一方、支出は、維持管理費、企業債利息等により総額437億1,108万7千円を見込んでいます。

(3) 資本的収入及び支出

資本的収支は、施設の建設及び企業債の元金償還等に係る経費と、これらに必要な国庫補助金、企業債収入等の財源を計上しています。

このうち、建設企業債等の収入総額339億4,075万7千円に対して、公共下水道整備費等の支出総額は526億5,167万8千円となっており、187億1,092万1千円の不足が生ずる見込みですが、この不足分については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金等で補填することとしています。

以上の結果、本年度の当初予算規模は963億6,276万5千円となり、前年度当初予算に比較して53億779万1千円（5.2%）の減少となっています。

(4) 予算性質別比較表

ア 収益的収入及び支出

収益的収入

区 分		令和7年度		令和6年度		比 較	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 △ 減	増減率
下水道事業収益 (A)		千円 44,847,707	% 100.0	千円 44,586,440	% 100.0	千円 261,267	% 0.6
	営業収益	35,344,761	78.8	35,042,375	78.6	302,386	0.9
	下水道使用料	20,934,683	46.7	20,673,484	46.4	261,199	1.3
	一般会計負担金	14,193,534	31.6	14,152,279	31.7	41,255	0.3
	その他営業収益	216,544	0.5	216,612	0.5	△ 68	△ 0.0
	営業外収益	9,500,070	21.2	9,541,189	21.4	△ 41,119	△ 0.4
	受取利息	5,362	0.0	70	0.0	5,292	7,560.0
	負担金	42,988	0.1	45,733	0.1	△ 2,745	△ 6.0
	長期前受金戻入	9,416,201	21.0	9,468,520	21.2	△ 52,319	△ 0.6
	雑収益	35,519	0.1	26,866	0.1	8,653	32.2
	特別利益	2,876	0.0	2,876	0.0	0	0.0
	過年度損益 修正益	2,876	0.0	2,876	0.0	0	0.0

収益的支出

区 分		令和 7 年度		令和 6 年度		比 較	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 △ 減	増減率
下 水 道 事 業 費 用 (B)		千円 43,711,087	% 100.0	千円 43,623,582	% 100.0	千円 87,505	% 0.2
	営 業 費 用	39,463,445	90.3	39,112,111	89.6	351,334	0.9
	人 件 費	2,754,707	6.3	2,699,331	6.2	55,376	2.1
	委 託 費	5,473,379	12.5	5,202,568	11.9	270,811	5.2
	維 持 補 修 費	1,234,292	2.8	1,167,291	2.7	67,001	5.7
	動 力 費	897,927	2.1	942,889	2.2	△ 44,962	△ 4.8
	薬 品 費	99,829	0.2	99,578	0.2	251	0.3
	物 件 費 その他	2,210,729	5.1	2,163,949	4.9	46,780	2.2
	減 価 償 却 費	26,355,391	60.3	26,499,008	60.7	△ 143,617	△ 0.5
	資 産 減 耗 費	437,191	1.0	337,497	0.8	99,694	29.5
	営 業 外 費 用	4,219,343	9.7	4,483,171	10.3	△ 263,828	△ 5.9
	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	3,792,748	8.7	4,101,038	9.4	△ 308,290	△ 7.5
	消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	426,578	1.0	382,116	0.9	44,462	11.6
	雑 支 出	17	0.0	17	0.0	0	0.0
	特 別 損 失	8,299	0.0	8,300	0.0	△ 1	△ 0.0
	予 備 費	20,000	0.0	20,000	0.1	0	0.0

収 支 差 引	千円	%	千円	%	千円	%
(C) = (A) - (B)	1,136,620	—	962,858	—	173,762	18.0
当年度分消費税及び地方消費 税資本的収支調整額(D)	801,533	—	850,216	—	△ 48,683	△ 5.7
純損益 (C) - (D)	335,087	—	112,642	—	222,445	197.5

イ 資本的收入及び支出

資本的收入

区 分		令和7年度		令和6年度		比 較	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 △ 減	増減率
資 本 的 収 入		千円 33,940,757	% 64.5	千円 39,380,792	% 67.8	千円 △ 5,440,035	% △ 13.8
	建 設 企 業 債	13,019,600	24.7	15,082,600	26.0	△ 2,063,000	△ 13.7
	借 換 債	13,357,300	25.4	17,050,300	29.4	△ 3,693,000	△ 21.7
	一 般 会 計 出 資 金	1,877,327	3.6	1,700,946	2.9	176,381	10.4
	国 庫 補 助 金	5,156,850	9.8	5,185,628	8.9	△ 28,778	△ 0.6
	工 事 受 託 金	33,663	0.1	45,142	0.1	△ 11,479	△ 25.4
	受 益 者 負 担 金	17,225	0.0	11,996	0.0	5,229	43.6
	受 益 者 分 担 金	42,960	0.1	38,820	0.1	4,140	10.7
	工 事 負 担 金	424,072	0.8	245,539	0.4	178,533	72.7
	一 般 会 計 借 入 金	2,868	0.0	151	0.0	2,717	1,799.3
	貸 付 金 回 収 金	5,366	0.0	4,939	0.0	427	8.6
	土 地 売 却 代 金	3,526	0.0	14,731	0.0	△ 11,205	△ 76.1
	補 填 額	18,710,921	35.5	18,666,182	32.2	44,739	0.2
	当年度分消費税及び地方 消費税資本の収支調整額	801,533	1.5	850,216	1.5	△ 48,683	△ 5.7
	当年度分損益勘定 留 保 資 金	17,365,481	33.0	17,367,985	29.9	△ 2,504	△ 0.0
	減 債 積 立 金	543,907	1.0	447,981	0.8	95,926	21.4
	計 (A)	52,651,678	100.0	58,046,974	100.0	△ 5,395,296	△ 9.3

資本の支出

区 分		令和7年度		令和6年度		比 較	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 △ 減	増減率
資本の支出 (B)		千円 52,651,678	% 100.0	千円 58,046,974	% 100.0	千円 △ 5,395,296	% △ 9.3
	建設改良費	16,531,683	31.4	16,147,645	27.8	384,038	2.4
	公共下水道整備費	14,491,505	27.5	14,499,909	25.0	△ 8,404	△ 0.1
	受益者負担金業務費	18,657	0.0	21,213	0.0	△ 2,556	△ 12.0
	排水設備整備費	816,402	1.6	551,247	1.0	265,155	48.1
	流域下水道整備費	201,823	0.4	186,745	0.3	15,078	8.1
	諸設備新設改良費	151,848	0.3	80,205	0.1	71,643	89.3
	建設利息	78,800	0.1	42,600	0.1	36,200	85.0
	市街化区域外污水处理施設整備費	772,648	1.5	765,726	1.3	6,922	0.9
	償 還 金	36,112,335	68.6	41,892,982	72.2	△ 5,780,647	△ 13.8
	企業債償還金	36,112,335	68.6	41,892,982	72.2	△ 5,780,647	△ 13.8
	貸 付 金	7,660	0.0	6,347	0.0	1,313	20.7
	水洗便所改造資金貸付金	2,080	0.0	2,080	0.0	0	0.0
	し尿浄化槽廃止資金貸付金	5,580	0.0	4,267	0.0	1,313	30.8
収支差引 (A)-(B)		0	—	0	—	0	—

令和6年度第2回

広島市安芸市民病院事業の業務状況

令和6年10月 1日から

令和7年 3月31日まで

広島市健康福祉局

令和6年度第2回広島市安芸市民病院事業の業務状況

1 事業の概況

令和6年度下半期（自令和6年10月1日至令和7年3月31日）における広島市安芸市民病院事業の概況は、次のとおりです。

(1) 患者の利用状況

今期の入院患者の延数は24,583人で、前年同期に比べ2,222人（9.9%）の増加となりました。

また、外来患者の延数は20,891人で、前年同期に比べ859人（3.9%）の減少となりました。

患者数の比較

年 度 区 分		令 和 6 年 度 下 半 期	令 和 5 年 度 下 半 期	比 較	
				増 △ 減	増 減 率
入 院	延 数	人 24,583	人 22,361	人 2,222	% 9.9
	一 日 平 均	135.1	122.2	12.9	10.6
外 来	延 数	20,891	21,750	△ 859	△ 3.9
	一 日 平 均	175.6	181.3	△ 5.7	△ 3.1
合 計	延 数	45,474	44,111	1,363	3.1
	一 日 平 均	310.7	303.5	7.2	2.4

(2) 工事の状況

今期の工事の状況は、次表のとおりです。

工 事 名	本年度施行内容	本年度工事費 (実績)		着 工 年 月 日	完了予定年月日
		円	うち今期工事費		
病棟新築その他工事	同左	860,781,447	860,781,447	R5. 6. 16	R9. 3. 15
病棟新築その他エレベーター設備工事	準備工事	0	0	R5. 6. 22	R7. 6. 30
病棟新築その他機械設備工事	準備工事	0	0	R5. 7. 10	R9. 3. 15
病棟新築その他工事監理業務	同左	8,799,894	8,799,894	R5. 7. 26	R9. 3. 15
病棟新築その他電気設備工事	同左	2,023,299	2,023,299	R5. 8. 8	R9. 3. 15
病棟新築その他自家発電設備工事	準備工事	0	0	R5. 10. 6	R7. 6. 30
合 計		871,604,640	871,604,640	—	—

(3) 医療機器の整備状況

今期の医療機器の整備の状況は、該当ありません。

2 経理の状況

令和6年度の予算執行状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収支の状況

今年度の収益的収入は21億8,409万8,163円で、予算額に対する執行率は96.7%で、前年度決算額に比べ6.0%の増加となりました。

また、収益的支出は21億8,564万5,697円で、予算額に対する執行率は96.8%で、前年度決算額に比べ6.2%の増加となりました。

収 入

区 分	令 和 6 年 度			令和5年度決算額	比 較	
	最 終 予 算 額	収 入 額	執行率		増 △ 減	増減率
病 院 事 業 収 益 (A)	円 2,259,685,000	円 2,184,098,163	% 96.7	円 2,059,947,617	円 124,150,546	% 6.0
医 業 収 益	2,022,650,000	1,992,445,383	98.5	1,865,597,785	126,847,598	6.8
入 院 収 益	1,429,792,000	1,438,996,829	100.6	1,314,960,476	124,036,353	9.4
外 来 収 益	497,732,000	473,675,279	95.2	479,322,950	△ 5,647,671	△ 1.2
そ の 他 医 業 収 益	95,126,000	79,773,275	83.9	71,314,359	8,458,916	11.9
医 業 外 収 益	236,083,000	190,556,660	80.7	193,171,953	△ 2,615,293	△ 1.4
特 別 利 益	952,000	1,096,120	115.1	1,177,879	△ 81,759	△ 6.9

支 出

区 分	令 和 6 年 度			令和5年度決算額	比 較	
	最 終 予 算 額	支 出 額	執行率		増 △ 減	増減率
病 院 事 業 費 (B)	円 2,257,515,000	円 2,185,645,697	% 96.8	円 2,057,126,425	円 128,519,272	% 6.2
医 業 費 用	2,193,466,000	2,158,504,510	98.4	2,027,408,237	131,096,273	6.5
給 与 費	11,890,000	10,079,286	84.8	7,566,730	2,512,556	33.2
経 費	2,107,696,000	2,077,640,424	98.6	1,934,116,182	143,524,242	7.4
そ の 他	73,880,000	70,784,800	95.8	85,725,325	△ 14,940,525	△ 17.4
医 業 外 費 用	56,049,000	26,427,184	47.2	25,594,204	832,980	3.3
特 別 損 失	3,000,000	714,003	23.8	4,123,984	△ 3,409,981	△ 82.7
予 備 費	5,000,000	0	0.0	0	0	—
収 支 差 引 (A) - (B)	2,170,000	△ 1,547,534	△ 71.3	2,821,192	△ 4,368,726	△ 154.9

(2) 資本的収支の状況

今年度の資本的収入は11億5,110万9,183円で、予算額に対する執行率は61.2%で、前年度決算額に比べ352.7%の増加となりました。

また、資本的支出は9億9,056万3,823円で、予算額に対する執行率は52.6%で、前年度決算額に比べ268.1%の増加となりました。

収 入

区 分	令和6年度			令和5年度決算額	比 較	
	最終予算額	収入額	執行率		増 △ 減	増減率
資 本 的 収 入 (A)	円 1,880,761,000	円 1,151,109,183	% 61.2	円 254,299,159	円 896,810,024	% 352.7
企業債	1,764,200,000	1,034,600,000	58.6	137,300,000	897,300,000	653.5
負担金	116,561,000	116,509,183	100.0	116,215,407	293,776	0.3
固定資産売却代金	0	0	—	783,752	△ 783,752	皆減
補 填 額 (B)	2,548,456	2,554,640	100.2	30,678,186	△ 28,123,546	△ 91.7
当年度同意済企業債未発行分	0	0	—	19,600,000	△ 19,600,000	皆減
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	173,000	0	0.0	227,179	△ 227,179	皆減
過年度分損益勘定留保資金	2,375,456	2,554,640	107.5	10,851,007	△ 8,296,367	△ 76.5
前年度財源充当額 (C)	0	19,600,000	—	15,900,000	3,700,000	23.3
翌年度資本的支出充当額 (D)	0	143,500,000	—	0	143,500,000	皆増
計 (A) + (B) - (C) - (D)	1,883,309,456	990,563,823	52.6	269,077,345	721,486,478	268.1

支 出

区 分	令和6年度			令和5年度決算額	比 較	
	最終予算額	支出額	執行率		増 △ 減	増減率
資 本 的 支 出	円 1,883,309,456	円 990,563,823	% 52.6	円 269,077,345	円 721,486,478	% 268.1
建設改良費	1,764,298,456	871,604,640	49.4	141,036,938	730,567,702	518.0
改良費	1,764,298,456	871,604,640	49.4	141,036,938	730,567,702	518.0
企業債償還金	119,011,000	118,959,183	100.0	128,040,407	△ 9,081,224	△ 7.1

3 資産、企業債及び長期借入金の現在高

令和7年3月31日現在の資産、企業債及び長期借入金の現在高は、次表のとおりです。

区 分		金 額
資産の現在高	固 定 資 産	円 3,436,040,498
	流 動 資 産	1,594,444,813
	計	5,030,485,311
企 業 債 の 現 在 高		2,144,305,791
長 期 借 入 金 の 現 在 高		41,908,733

4 令和7年度予算の状況

令和7年度予算の状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収支の状況

収益的収入は、22億7,184万6千円で、前年度当初予算額に比べ1,216万1千円（0.5%）増収の見込みとなっています。

内訳は、入院収益として14億3,599万2千円、外来収益として4億9,527万6千円、特別病室使用料その他医業収益として8,421万9千円、負担金交付金等医業外収益及び特別利益として2億5,635万9千円を計上しています。

次に、収益的支出は、前年度当初予算額に比べ1,174万9千円（0.5%）増加の22億6,926万4千円を計上しています。

内訳は、給与費として1,240万9千円、診療報酬交付金等の経費として21億1,471万3千円、減価償却費等その他の医業費用として6,868万円、企業債利息等医業外費用として6,546万2千円、特別損失及び予備費として800万円を計上しています。

なお、令和7年度は、収支差引で258万2千円の純利益を見込んでいます。

収 入

区 分		令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		比 較	
		当初予算額 a	構成比	当初予算額 b	構成比	増 △ 減 a-b	増減率
病 院 事 業 収 益 (A)		千円 2,271,846	% 100.0	千円 2,259,685	% 100.0	千円 12,161	% 0.5
医 業	業 収 益	2,015,487	88.7	2,022,650	89.5	△ 7,163	△ 0.4
	入 院 収 益	1,435,992	63.2	1,429,792	63.3	6,200	0.4
	外 来 収 益	495,276	21.8	497,732	22.0	△ 2,456	△ 0.5
	そ の 他 医 業 収 益	84,219	3.7	95,126	4.2	△ 10,907	△ 11.5
	医 業 外 収 益	255,407	11.3	236,083	10.5	19,324	8.2
	特 別 利 益	952	0.0	952	0.0	0	0.0

支 出

区 分		令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		比 較	
		当初予算額 a	構成比	当初予算額 b	構成比	増 △ 減 a-b	増減率
病 院 事 業 費 (B)		千円 2,269,264	% 100.0	千円 2,257,515	% 100.0	千円 11,749	% 0.5
医 業	業 費 用	2,195,802	96.8	2,193,466	97.2	2,336	0.1
	給 与 費	12,409	0.6	11,890	0.5	519	4.4
	経 費	2,114,713	93.2	2,107,696	93.4	7,017	0.3
	そ の 他	68,680	3.0	73,880	3.3	△ 5,200	△ 7.0
	医 業 外 費 用	65,462	2.9	56,049	2.5	9,413	16.8
特 別 損 失		3,000	0.1	3,000	0.1	0	0.0
予 備 費		5,000	0.2	5,000	0.2	0	0.0
収 支 差 引 (A) - (B)		2,582	-	2,170	-	412	19.0

(2) 資本的収支の状況

資本的収入は19億6,896万4千円で、前年度当初予算額に比べ3億8,249万7千円（16.3%）の減少となっています。

内訳は、改良費に充てるための企業債18億5,170万円、企業債元金償還金に対する一般会計負担金1億1,726万4千円となっています。

次に、資本的支出は19億6,901万1千円で、前年度当初予算額に比べ3億8,498万2千円（16.4%）の減少となっています。

内訳は、改良費18億4,674万7千円、資産購入費500万円、企業債償還金1億1,726万4千円となっています。

収 入

区 分	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		比 較	
	当初予算額 a	構成比	当初予算額 b	構成比	増 △ 減 a-b	増減率
資 本 的 収 入 (A)	千円 1,968,964	% 100.0	千円 2,351,461	% 99.9	千円 △ 382,497	% △ 16.3
企 業 債	1,851,700	94.0	2,234,900	94.9	△ 383,200	△ 17.1
負 担 金	117,264	6.0	116,561	5.0	703	0.6
補 填 額 (B)	47	0.0	2,532	0.1	△ 2,485	△ 98.1
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	47	0.0	173	0.0	△ 126	△ 72.8
過年度分損益勘定留保資金	0	0.0	2,359	0.1	△ 2,359	皆減
計 (C) = (A) + (B)	1,969,011	100.0	2,353,993	100.0	△ 384,982	△ 16.4

支 出

区 分	令 和 7 年 度		令 和 6 年 度		比 較	
	当初予算額 a	構成比	当初予算額 b	構成比	増 △ 減 a-b	増減率
資 本 的 支 出 (D)	千円 1,969,011	% 100.0	千円 2,353,993	% 100.0	千円 △ 384,982	% △ 16.4
建 設 改 良 費	1,851,747	94.0	2,234,982	94.9	△ 383,235	△ 17.1
改 良 費	1,846,747	93.8	2,234,982	94.9	△ 388,235	△ 17.4
資 産 購 入 費	5,000	0.2	0	0.0	5,000	皆増
企 業 債 償 還 金	117,264	6.0	119,011	5.1	△ 1,747	△ 1.5
収 支 差 引 (C) - (D)	0	-	0	-	0	-